



笠懸小学校は今年も思いやりも群馬県一を目指します!

やさしく
かしこく
たくましく



笠懸小学校

学校だより No.32 2023.1.10

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

新年にあたって(3学期の重点と始業式のお話し)

あけましておめでとうございます。穏やかな年末年始であったように思われますが、みなさんどのような新年を迎えられたでしょうか。

新年は例年、箱根駅伝に明け暮れます。自身が陸上競技に取り組んでおり、長距離選手ではないものの学生時代には走路員としてお手伝いをしたことや、先輩や友人たちが箱根路を走るなどの縁があるからです。

テレビ中継にかじりつく中で、特に今年は優勝した駒澤大学、準優勝の中央大学の監督から選手への「声掛け」が心に残りました(テレビ局も監督の声が拾えるよう工夫していたようです)。話題にもなりましたが、両校の監督の言葉からは、選手への「愛情と情熱」があふれていました。学生スポーツですから、主体性を重んじることは、指導の揺るぎない前提となりますが、この「愛情と情熱」をもった常時からの指導支援が人を動かすことになることとあらためて実感したところです。

笠懸小学校の今年度の重点でも「愛情と情熱をもって子どもたちを指導・支援する」ことを掲げています。また、保護者の皆様との「協働」も重点の一つです。3学期も保護者の皆様と協働しながら、愛情と情熱をもって子どもたちの成長に力を注いでまいりたいと決意しております。

さて、このことも踏まえ、3学期の重点を以下のようにしていくことを教職員一同確認しました(今年度の重点に3学期の重点を付記し、青色の太線で示しています)。キーワードは、第2回の学校評価(次号以降に詳しく紹介します)や実態等から得られた課題を踏まえ、「自律(自分をみがこう)」としました。始業式でも、この図を基に子どもたちにお話しをしましたので、ご一読いただき「協働」のための参考にしていただければ幸いです。

学校教育目標 やさしく かしこく たくましく

めざす児童の姿(年間)

やさしく

- 思いやり群馬県一と思える子
- 進んで思いを表せる子
- ◎自分も友達も大切にできる子

かしこく

- 学ぶことを楽しめる子
- 進んで学べる子
- ◎自分の考えをもって表せる子

たくましく

- 運動を楽しめる子
- 進んで運動する子
- ◎ねばり強く心も体もたくましい子

3学期にやってみよう

もっと「やさしく かしこく たくましく」なるために、**自分をみがこう!**

- 1, 2年生:よいことと悪いことを区別して、よいと思うことを進んでやってみよう(自分のために)
- 3, 4年生:正しいと判断したことは、自信をもってやってみよう(自分のため、みんなのために)
- 5, 6年生:人として大切なことを自律的に判断して、責任ある行動をとろう(自分やみんなのため、学校のために)

素晴らしいところ

《やさしく》

- 困っている人に親切にできる思いやりがある!
- 仲間はずれをしないでなかよくできる!
- 学校が楽しく、満足している人がほとんど!
- 学校では、自分からあいさつできる人が多い!

《かしこく》

- 授業がよく分かると感じている人が多い!
- タブレットを上手に使って学習できている!

《たくましく》

- ご飯をしっかり食べ、治療をしっかりしている人が多い!

もっとがんばれるといいね!

《やさしく》

- お家の人や地域の方々にも、進んであいさつする
- 広がらず安全に、迷惑をかけないで登下校する
- トイレのサンダルをそろえる

《かしこく》

- 自主勉強に進んで取り組む(タブレットも使って)

《たくましく》

- みんなで外遊びする スポーツにチャレンジする

先生やお家の人がない、見ていないときのことが多いよ